

平成 21 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社メディアグローバルリンクス
 代 表 者 名 代表取締役社長 林 英 一
 (コード番号:6659)
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 武 田 憲 裕
 (TEL. 044-813-8965)

業績予想との差異および特別損失の発生に関するお知らせ

平成 21 年 3 月期業績におきまして、平成 20 年 10 月 27 日に公表いたしました業績予想との差異が発生しましたので、お知らせいたします。また、特別損失が発生しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想との差異

(1)平成 21 年 3 月期業績予想との差異(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

[連結]

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 予 想 (A)	3,578	△1,053	△1,103	△1,146	△22,181円22銭
平成 21 年 3 月期実績(B)	3,302	△1,075	△1,086	△1,444	△27,943円91銭
増 減 額 (B - A)	△276	△22	17	△298	—
増 減 率	△7.7%	-	-	-	—
前期(平成 20 年 3 月期)実績	1,641	△1,141	△1,211	△1,566	△30,357円78銭

[個別]

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 予 想 (A)	3,207	△632	△652	△860	△16,648円40銭
平成 21 年 3 月期実績(B)	3,114	△673	△714	△1,284	△24,845円82銭
増 減 額 (B - A)	△93	△41	△89	△424	—
増 減 率	△2.9%	-	-	-	—
前期(平成 20 年 3 月期)実績	1,569	△697	△694	△1,784	△34,574円30銭

2. 差異の発生理由

昨年からの世界的な景気後退局面において、当社グループ製品のエンドユーザーである放送関連業界の設備投資意欲が伸び悩んだことなどの影響を受け、売上は前回予想に達することができませんでした。

さらに、下記のとおり特別損失が発生したため、当期純損失が拡大しました。

3. 特別損失の発生について

(1) 固定資産の減損損失(連結・個別)

当社が保有する固定資産の一部(IP ビデオルータなど)につき、「固定資産の減損に係る会計基準」の適用に基づき減損処理を行い、減損損失を計上することといたしました。

(百万円)

	連結	個別
減損損失額	296	287

(2) 貸倒引当金繰入(個別)

当社の子会社 MEDIA LINKS, INC.の直近の財政状態及び経営状況を考慮し、同社への売上債権に対して貸倒引当金繰入額を特別損失として計上することといたしました。なお、連結では、貸倒引当金繰入額は発生いたしません。

(百万円)

	連結	個別
貸倒引当金繰入額	-	58

以上